

中堅現職研修

【中堅現職研修によせて】

「縁あって集まった参加者が皆で自主的に同窓会を開催！？」・・・このような勢いのある研修会をご存知ですか？実際に行われた本研修会の実りです。

教員生活での生き甲斐や楽しさを実感する一方、ややマンネリ化・硬直化しつつある中堅現職の先生方に、「出会いと交流」を通して心のストレッチを！！座学に留まらない多種多様な講座、分散会、交流会など、今年も一段と充実させた内容にどうぞご期待ください。

昨年の参加者からは、「同じ悩みを語り合え、学校を越えた仲間の強い絆が形成されました」「分散会等で他校の校長先生と膝を交えて話ができて、強い刺激を受けました」「自身をふりかえり自己肯定と意識変革のきっかけをいただきました」等々の率直な感想が寄せられています。今回も、学校の中核を担われる先生方の、自己啓発や人的交流の機会をつくり、他の研修会とひと味違う、独自性をもった研修会を創り上げて参ります。

かなりハードな研修会と評判ですが、それだけに参加者からは全体として大変有益であったという感想をいただいております。リピーターの先生方の参加も大歓迎です。以下、内容をご確認いただき、お誘い合わせの上、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

1. 実施期間 平成23年8月7日(日)～9日(火) (2泊3日。 現地集合・現地解散)
8月9日の終了時間は午後4時30分頃になります。
2. 会場 「NASPA ニューオータニ」上越新幹線「越後湯沢駅」下車、ホテル送迎バスで3分
〒949-6101 新潟県南魚沼郡湯沢町湯沢 2117-9 TEL : 025-780-6111
<http://www.naspa.co.jp> (会場の様子等ご確認ください)
3. 募集定員 約30名 (都内、各私立中学高校の教諭、主任・部長ほか。1校何名でも可、先着順に受け付けます) <昨年度の参加者の平均年齢は、42歳でした>
4. 参加費 1名35,000円 (宿泊費・食費・資料代など) を、7月8日(金)までに東京私学教育研究所にお振込ください。
5. 日程

時間 月日	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7		
8月7日(日)			受付	開会式 エンカウンター	昼食		講座①		休憩	分散会①	夕食		
8月8日(月)	朝食	講座②		分散会②	昼食	講座③	休憩	分散会③	休憩	講座④	休憩	分散会④	夕食
8月9日(火)	朝食	講座⑤	休憩	分散会⑤	昼食	分かち合い		閉会式	解散				

6. 研修内容

・エンカウンター

原田 泰宏（東京純心女子中学高等学校教頭）

白髪 美由樹（東洋女子高等学校教諭）

・講座①「先生のためのことばセミナー」 カトウ マサオ 加藤 昌男（財NHK放送研修センター日本語センター専門委員）

先生方が授業や生徒と話し合う上で必要な「ことば力」について学ぶ講座です。基本となる「話す」、「読む」の実習を含めて、発信する力を身につけるための勉強をいたします。

・講座②「人間関係づくり<人の心を解かず、リレーションづくりのスキル>」 モロトミ ユキヲ 諸富 祥彦 明治大学教授

例年ご好評をいただいている講座です。「かたくな」人間の心、緊張の連続、その心から解放されなければ、イキイキとした教師にはなれません。この事は、生徒への対応ばかりではなく、自分自身の生き方についても言えることです。こころとこころのふれあい、心と心、活気のある人間関係づくりは、どうすれば可能でしょうか？ 諸富先生独特の話術を通し考えてみましょう。

・講座③「私学の危機管理」

サカタ タカシ 坂田 仰 日本女子大学教授

学校の危機管理の観点から、裁判例などの事例を基にお話しをいただきます。これから学校を担う先生方に是非とも学んでいただきたい内容です。

・講座④「解決志向ブリーフセラピーの考え方と初歩的な技法について」

モリ シノブ 森 俊夫 東京大学大学院助教

心理療法における解決志向ブリーフセラピーの第一人者。生徒の足りない部分（問題）を指摘するというよりも、持っているもの（リソース）を強く評価し、励まし・褒めることによる「内面からわき出る気持ち」を大切に学校教育を展開する。よりよい生徒との関係づくりのため、その基本的な考え方と技法を学びます。

・講座⑤「東京の私立学校と、私学協会の関わりを考える<将来の私学を担う中堅現職の皆さんへ>」

サネヨシ フネオ 實吉 幹夫 東京私立中学高等学校協会 副会長

私学を取り巻く環境の厳しさと不安、東京私学の中核である私学協会（私立中学高等学校協会）。私立学校と私学協会はどのような関わりを持ちどのように支え合っているのか。また、私学人としての意識や役割なども含め、私学の将来を担う「中堅現職」の皆さんに、協会副会長として、一私学の理事長・校長としてもその思いを語りかけます。

・分散会 講座①～⑤の後で、グループに分かれ約1時間、意見交換を行います。ここでは、現職の校長等が協議に加わり、参加者と直接意見交換をいたします。

・「フリートーク」（自由参加：2日目、夜8時30頃～10時を予定）

参加者が抱える問題を、参加者同志で考えます。そして、問題の共有化と解決に向けての糸口を探る。現職の校長等も加わり、少人数のグループで意見交換を行います。白熱すれば、続きは各部屋で心行くまで議論をしていただきます。

・「分かち合い」（最終日の午後、約3時間にわたって行います）

この研修会を通し、何を感じ何を思ったのか、研修会最終日に一人一人の発言を参加者全員で分かち合い、研修の成果を共有いたします。そして、単なる研修会を脱し、将来への行動と連帯意識の形成を目指します。

7. 運営委員 委員長 實 吉 幹 夫（東京女子学園中学高等学校理事長校長）

加 川 紀代子（学習院女子中等科高等科長）

滝 口 佳津江（田園調布雙葉中学高等学校長）

須 藤 勉（東京学園高等学校校長）

原 田 泰 宏（東京純心女子中学高等学校教頭）

白 髪 美由樹（東洋女子高等学校教諭）